

初級 計算の工夫 練習プリント

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。(各10点)

1 $3 \times 7 + 3 \times 3$ を工夫して計算しましょう。

答え

2 $25 \times 4 \times 7$ を工夫して計算しましょう。

答え

3 99×12 を工夫して計算しましょう。

答え

4 125×8 を計算しましょう。

答え

5 $1 + 2 + 3 + \dots + 10$ を計算しましょう。

答え

6 $3.14 \times 4 + 3.14 \times 6$ を工夫して計算しましょう。

答え

7 $48 \div 6 \times 2$ を計算しましょう。

答え

8 $(\square + 3) \times 4 = 28$ 。□にあてはまる数を求めましょう。

答え

9 $8 + 2 \times 5$ を計算しましょう。

答え

10 0.25×36 を工夫して計算しましょう。

答え

1 答え：30

$$3 \times (7 + 3) = 30。$$

2 答え：700

$$25 \times 4 = 100。$$

3 答え：1188

$$(100 - 1) \times 12 = 1200 - 12。$$

4 答え：1000

5 答え：55

$$(1 + 10) \times 10 \div 2。$$

6 答え：31.4

$$3.14 \times 10。$$

7 答え：16

前から順に計算する。

8 答え：4

$$28 \div 4 - 3。$$

9 答え：18

かけ算を先に計算する。

10 答え：9

$$0.25 \text{は} 4 \text{分の} 1。36 \div 4。$$

要点まとめ

- ・ 計算の順序は「かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算」。同じ種類は左から。
- ・ 同じ数をかけている部分を見つけたら、分配法則でまとめます。
- ・ 分母が「連続する2つの数のかけ算」になっている分数は、ひき算に分けると消し合えます。

解法ポイント

- ・ 同じ数をかけている部分は、まとめて計算する（分配法則）。
- ・ $25 \times 4 = 100$ 、 $125 \times 8 = 1000$ などの組み合わせを覚える。
- ・ 計算の順番：かっこ→かけ算・わり算→たし算・ひき算。